

総務文教消防委員会会議録（令和４年12月12日）

出席委員 竹原委員長 中川副委員長 安達委員 谷崎委員 水橋委員 尾崎委員 開田委員

欠席委員 なし

説明のため出席した者 水野市長 柿沢副市長 上田教育長 石川総務部長
上田教育委員会事務局長 長崎財政課長

職務のため出席した事務局職員 落合局長 香川係長

午後４時34分開会

竹原委員長 ただいまから、当局要請による総務文教消防委員会を開催いたします。

本日の委員会には、牧田子ども課長より欠席届が提出されております。

議事日程は、お手元に配付してあるとおりです。

日程第１、会議録署名委員の指名をいたします。

尾崎照雄委員、開田晃江委員にお願いいたします。

日程第２、当局議題、出産・子育て応援交付金事業について、当局より説明願います。

上田教育委員会事務局長 今日は質問初日、申し訳ございません。終了後、貴重な時間をいただきまして、ありがとうございます。よろしくお願いします。

資料を読み上げさせていただきます。よろしくお願いいたします。

出産・子育て応援交付金事業についてでございます。

概要といたしまして、国の令和４年度補正予算が12月２日に成立いたしまして、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型の相談支援事業の充実と経済支援を一体として実施する事業が創設されたことに伴いまして、本市においても、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備するための経済支援といたしまして、出産応援ギフト５万円相当と子育て応援ギフト５万円相当を支給する方針を決定したところでございます。

本事業の開始日を令和５年１月１日といたしまして、令和４年４月以降で事業開始前に出産された方へは、先行して１月から案内や申請、アンケートの送付を順次行いまして、10万円を現金一括で支払うこととしておるものでございます。

2番、予算でございます。

1点目、扶助費といたしまして、先ほど申しました事業開始日が令和5年1月1日でございます。対象者を3つの区分に分けております。1月1日以前、4月1日から12月31日までに出産をした方につきましては、出産応援、子育て応援の両ギフトを支給するということになっております。その経費が1,800万円でございます。児童数につきましては、180名ずつということでございます。

中段でございます。令和5年1月1日から3月31日までに出産をされた方、こちらのほうも出産応援、子育て応援、それぞれ児童数は60名ずつというふうに想定しておりますが、経費は600万円を見込んでおります。

一番下の段では、1月1日から3月31日までに妊娠届をした方、こちらのほうは出産前でございますので、出産応援ギフト分ということで60名を想定して、300万円の予算計上をしております。扶助費の合計は2,700万円でございます。

2番目といたしまして、事務費であります。資料に掲載のとおり、消耗品、案内等の郵便費、振込手数料等で9万8,280円を想定しまして、合わせて2,709万8,280円を追加提案予算ということで計上しておるものでございます。

3点目の今後のスケジュールにつきましては、先ほど説明したものと同様でございますけれども、1点目として、4月から今年の12月までに出産された方については、出産応援ギフト及び子育て応援、合わせて10万円を支給すると。

次の、4月から12月までに妊娠届をされ、1月1日以降に出産された方につきましても、出生届後、保健師による面談を実施しまして、その申請に基づき、出産応援及び子育て応援、合わせて10万円を支給していくというものでございます。

その下、ちょぼになっておりますけれども、来年の1月から3月まで出産された方につきましては、出産届後、保健師が面談を行いまして、出産応援及び子育て応援、合わせて10万円を支給いたします。

また、3といたしまして、1月1日以降に妊娠届をされ、出産された方につきましては、妊娠届出時に保健師による面談を実施いたしまして、出産応援ギフト5万円を支給し、出産後に子育て応援ギフト5万円を支給していくという形で今予定をしておるものでございます。

以上、すみません、資料の読み上げになりますが、説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

竹原委員長 ありがとうございます。

それでは、これより質疑に入りますが、なお本件については、最終日に予算案を追加提案される予定となっておりますので、内容についての質疑、討論は追加提案後の委員会にて行うこととしております。

確認事項のある委員は挙手の上、発言願います。

ございますか。

開田委員 3月30日までなかなか妊娠届が出せんかったと。でも、1週間後に行ったら、やっぱり出したと。4月7日だとか、4月2日とかは来年度です。そういうがはどなるがけ。来年度の予算だとは思いますが、そういう……。

上田教育委員会事務局長 申請時の部分については、新年度予算対応というふうになっております。

開田委員 分かりました。

尾崎委員 国の資料とかを読んでおったら、クーポンとかというのも何か出ていたんですけど、滑川市の場合は現金、5万円、5万円で10万円を支給するということがよろしいんですか。

上田教育委員会事務局長 今年度分については現金でというふうに考えております。クーポンについては、県等で今後検討されるというふうに聞いておりますので、その状況を見ましてまた検討というふうになると思います。

尾崎委員 はい。

竹原委員長 よろしいですか。

そのほか、ございませんか。

次の委員会でもございますので、どうしてもこの場で言いたいという方がおられましたら時間のほうを取りますけども、おられませんね。

(質疑する者なし)

竹原委員長 なければ、当局議題は以上といたします。

本来であれば、その他事項ということですが、14日の委員会、あさって受け付けたいというふうに思っています。

以上で本日の総務文教消防委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午後4時42分閉会